

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2024年8月13日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	2年生
帰国年月日	2024年8月11日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	カリフォルニア大学バークレー校(日本語名) University of california, berkeley(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024年5月~2024年8月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input checked="" type="checkbox"/> その他: 州立
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬~7月下旬 2 学期: 9月中旬~2月上旬	1 学期: ~ 2 学期: ~ 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	45000人
創立年	1868年

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (USD)	日本円	備考
授業料	\$6847	1,095,520 円	レートは 160 円で計算しました
宿舍費	\$6460	1,033,600 円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費	\$937	150000 円	
ビザ申請費	\$185	29,600 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	\$1509	2,308,720 円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地:NRT 目的地:SFO 経由地: 復路 出発地:SFO 目的地:NRT 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金: ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:ZIPAIR 料金:75000 復路 航空会社:ZIPAIR 料金:75000 ∴合計:150000
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:ZIPAIR) <input type="checkbox"/> その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍等)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:international house) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 1 人)
3) 共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
4) 住居を探した方法:
過去の先輩方の留学報告書を参照した
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
どのような環境でも寝れる、リラックスできる自信のある人は相部屋をお勧めします。逆に物音や他人の行動が少しでも気になる人は値段が高くとも個室を予約するべきです。相部屋で過ごしましたが、思った以上に大変な面(深夜に部屋内で長時間の電話やイヤホンなしでの動画の視聴、睡眠妨害など)があり、注意をしてもなかなか直らないことがあり、かなりのストレス源でした。International house 自体は良い寮だと思います。大学へのアクセスも良く、食堂の食事もおいしく住環境に関して困ることはありませんでした。Wi-Fi 接続も整備されており途切れることはありません。また、international house は友人を作るのに最適な場所です。dining hall や great hall では様々な国出身の友人を作ることができました。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

RA(レジデントアシスタント)やバークレー生から危険な場所について教えてもらった。また、日が沈んだ 21 時以降に外出する際は友人と必ず同行した。盗難に関して、私は被害にあわなかったが、所持品を奪われた友人はいた。また、財布やパスポートといった貴重品に関してはキャリーケースの中に保管した。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

インターネット接続に関して不満を感じたことは無い。寮内、大学内で利用できる Wi-Fi は 2 種類(eduroam と berkeley-visitor)があるが前者の接続が良い。普段の支払いはクレジットか^度

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードを利用した。また、日本からドル札を 700 ドル分持参した。実際のところ、700 ドルでは足りなかったので、キャッシュカードを利用して引き出しも行った。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

薬。日本食はアメリカでもダイソーなどで手に入れます

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前にクレジットカードで支払いをした

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	UGBA
履修期間	session A
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 150 分が 3 回
担当教授	Janet Brady
授業内容	マーケティングの基礎(4P など)をケーススタディーに基づいて学ぶことができる
試験・課題等	クラスと比較するとリーディングなどの予習課題は少ない。成績評価はエッセイ×3、グループプレゼン、期末テスト(選択問題)が大半を占める。エッセイはテキストさえ読めれば困難ではない。プレゼンは 4-5 人のグループで 20 分行う。プレゼンテーマは有名企業の経営や投資に対する提案で準備のために授業外で多大な時間を費やした。最終の期末テストは複雑ではあるものの講義資料を読み込めば得点できる問題が多い。全体的に課題やプレゼンの評価は甘かったようにおもわれる
感想を自由記入	③個人的に 1 番学びの多いクラスだった。マーケティングの専門用語について実際の企業を用いて説明があり、学びを実際の生活に結びつけやすくマーケティングの知識が乏しい私にとってわかりやすい授業であった。講義形式はレクチャースタイルであるものの積極的に生徒に意見を求めることが多く、教授と生徒で授業を創り上げる感覚が好きだった。また、質問があれば自由質問できる環境や留学生に対する配慮もあった。また課題を通して得られる知識も多く、前述したようにプレゼン準備では同じグループのメンバーと話し合い、クラスで学んだ知識を実践に移すことができる。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Examining Sociocultural Issues through Tik Tok	ティックトックを通した SNS にまつわる問題の分析
科目設置学部・研究科	NWMEDIA
履修期間	session C
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 180 分が 3 回
担当教授	Sanchita Banerjee Saxena
授業内容	TikTok をベースに SNS を取り巻く問題や現象について学ぶ
試験・課題等	週に一回のリフレクションジャーナルの提出、最終プレゼン。各週ごとに学習テーマがあり毎週末にテーマについて最低 500 ワードで文章を書く。最終プレゼンは似たような関心を持つ生徒でグループを作って発表する。
感想を自由記入	<p>教授がとても献身的な方だった。明るく情熱を持ってレクチャーをしてくださる方でクラス全体の雰囲気も明るく賑やかな空間であった。また、英語を第二言語とする学生に対しても理解があり、わからなさそうな顔をしていると教授から声をかけ、アドバイスをくださるなど学習者のペースに寄り添ってくれる教授だった。</p> <p>授業内容もとても興味深く、SNS の問題点についてディスカッションやグループワーク、そして週に一回グループで TikTok を取る時間もあり多くの友人を作ることができた。</p> <p>各回ごとのリーディング課題はかなり量が多く大変ですが、きちんと読んだ分授業での理解も段違いで異なるのでしっかりこなすことをお勧めします。</p>

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Business, Sustainability, and Society	ビジネス、持続可能性そして社会
科目設置学部・研究科	Energy and Resources Group
履修期間	session D
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Sanchita Banerjee Saxena
授業内容	現代のビジネスにおける問題点を指摘し、どう持続可能に改善できるかについて。授業展開はリーディング発表(各回1人2人)→講義→ゲストスピーカー登壇の流れ
試験・課題等	②中間提出、最終グループプレゼン(15分)、リーディング発表(5-7分、個人)
感想を自由記入	とても興味深い授業内容だった。最低賃金と生活賃金にまつわる問題、環境問題、SDGsなど様々な側面から持続可能な社会やビジネスの運営について学ぶことができた。ほぼ毎回著名な企業や世界的な組織に従事するゲストスピーカーが登壇、あるいはズーム形式でトピックに沿ったレクチャーを行うため一回一回の授業が有意義であった。 プレゼンはグループメンバーの興味関心に沿った議題を決めることができ自由度が高く、特定の国や地域の抱える環境、労働問題についてのパンをすることが求められた。 教授の都合で講義の最後4回ほどが教授ではなくphdの学生が行うことになりかなり残念だったが、SDGsやビジネスの方面に興味のある方にはかなりおすすめできる授業。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to How the Brain Works	脳の働きについて入門
科目設置学部・研究科	PSYCH 3
履修期間	session D
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が2回
担当教授	Evangelos (Evan) Antzoulatos
授業内容	脳の構造について学び、特定の刺激や環境にどう反応するか、脳がどのように私たちに働きかけるかについて学べる。
試験・課題等	毎週のクイズ提出、中間、期末テスト(いずれも選択問題でオンライン上のテスト)
感想を自由記入	単位1の埋め合わせのために受講したが、授業内容はクラス名のintroduction toとは異なり高度で理解が困難だった。また、クラス自体はpsychologyと分類されているが実際はneuroscienceに近いと考えられる授業内容だった。授業は対面参加が基本だが、ポータルサイトに授業ビデオがアップロードされるので復習や欠席した際に利用できる。教授がスパニッシュのアクセントを持つ方で人によっては聞き取りが難しいかもしれない。脳科学や脳の構造に関心のある人にはおすすめの授業だが、私のようなその分野に詳しくない人が受講すると大変かもしれない。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)	
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等	
活動報告書	
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。	
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。	
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。	

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
 (例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	toeic 受験
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	滞在先申請、履修登録
	4月～7月	航空券購入、ビザ申請、アメリカに持ち込む荷物の準備
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

UC バークレーを選んだ理由は主にビジネスや SNS マーケティングについて学びたかったためです。UC バークレーには Hass という有名なビジネススクールがあることがとても魅力的でした。また、UC バークレー自体が歴史のある世界的にみても優秀な大学であったことから、この環境に身を置いてみたいと考えたことも理由の一つです。グループワークや寮での交流を通して様々な人と話し合い時間を過ごすことで多くの刺激を得ることができました。

資金面や安全面などさまざまな心配があるとは思いますが、一度このトップユニバーシティ留学に拘らず留学をすることをおすすめします。

余談ですが、バークレー付近の美味しい飲食店と 20 個ほどの図書館から私のお勧めを共有させていただきます。みなさんのバークレー生活が有意義なものになると幸いです。

【飲食店】

・ Artichoke Pizza

ピザがとにかく美味しいです。artichoke pizza が 1 番おすすめで、税込で約 7 ドル、日本人の中でも評判が良かったです。

・ Caffè Strada

寮から歩いて 3 分ほどのカフェです。Wi-Fi 接続があることから多くのバークレー生で店内が賑わっています。また夜 11 時ごろまで営業しているため勉強目的で来年する学生も多いです。ドリンクは 5-8 ドルで、トロピカルティーがお気に入りでした。

・ Noodle Dynasty

中国スタイルのラーメン店です。14-20 ドルで美味しいラーメンを食べることができます。私のおすすめは牛肉と大根のラーメンです。(写真参照)

【図書館】

・ Doe Library

1 番有名な図書館だと思います。天井が高くこの図書館に足を踏み入れるだけで勉強のモチベーションが上がります。

・ Hass Business Library

寮から最も近い図書館で 3 分で到着します。他の図書館が夕方 5.6 時に閉館するのに対して 10 時まで営業しているため寮の外で勉強したい方におすすめです。

・ Moffitt Library

doe の近くにありますが。壁が窓になっておりキャンパスの綺麗な芝生を見ながら勉強ができるのと、図書館の目の前にあるカフェを楽しむこともできます。